

2016年11月30日

各位

株式会社 三井住友銀行

株式会社メディカル・コンシェルジュの  
「S M B C なでしこ私募債」買受けについて

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、株式会社メディカル・コンシェルジュ（代表取締役：磯野 晴崇）の発行する「S M B C なでしこ私募債」を買受け致しました。

「S M B C なでしこ私募債」は、私募債買受け時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く商品です。

今回対象となりました、株式会社メディカル・コンシェルジュに対する診断結果は、今後、女性活躍が期待できる「女性活躍のグロース企業」となりました。

特に、株式会社メディカル・コンシェルジュでは、以下のような取組みを展開しております。

女性管理職比率は 16.6%、将来の管理職候補であるヘッドチーフ・主任職の女性比率は 66.6% に上る。

勤務地限定の雇用管理区分（エリア限定職）と転勤を前提とした雇用管理区分（総合職）を設け、業務上の区分なく、本人の意向に応じて転換できる制度を導入。誕生日の前後に休める誕生日休暇や、夏季休暇以外の時期（11月）でも夏季休暇が取得できるよう「シーズンプラス」制度を導入し、有給休暇の取得を推進。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向けて、経営トップが、「女性が家庭生活と職業生活を両立できる、働きやすい職場作り」を宣言し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、2点コミットしております。

2020年までに女性管理職割合 30%

男性の育児休業取得率 50%以上

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ私募債」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、2012年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。



株式会社メディカル・コンシェルジュで活躍する女性社員

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。